

# 平成 30 年度宇土市社会福祉協議会

## 事業報告

### ①各事業の報告

#### 【法人運営事業】

自主財源である会費は、地区囑託会の協力を得、平成 30 年度、2,046,380 円の会費納入がありました（平成 29 年度、2,014,820 円）。

社協事業や宇土市における福祉活動の啓発のため、うと福祉だよりを年間 4 回発行し、市民のつどいでの社会福祉功労者の表彰、チャリティーバザーも行い、宇土市における福祉活動の啓発に努めました。

職員の人材育成のため、定期的な社会福祉協議会内でのミーティング、外部への研修参加も継続しています。福祉・医療・地域づくり等の研修会にも積極的に参加しています。市の事業との連携も図り、各福祉イベントの協力も行っています。

#### 【共同募金配分金事業及び赤十字社事業】

学校に出向いての車いす体験や児童生徒へのワークキャンプを実施し、小・中学生からの福祉体験を通し、健全な福祉の心の育成に取り組んでいます。また、共同募金の一部は、宇土市内 7 校区の地区社会福祉協議会や宇土市内の小・中学校へボランティア協力校事業助成金として配分し、活用して頂いています。

平成 30 年度の日本赤十字会費収入は、目標額の約 9 割を達成し、3,716,500 円でした（平成 29 年度、3,785,000 円）。そのうち 738,900 円が日赤宇土市地区の活動費として配分され、災害ボランティアセンター設置訓練や日赤奉仕団による炊出し訓練に活用しました。

#### 【地域支え合いセンター事業（受託事業）】

平成 28 年度から、熊本地震で被災した方々が、生活再建に向けて安心した生活を送れるよう、見守りや健康・生活支援、地域交流の促進など総合的な支援を行うため、市復興支援室（現在は福祉課復興支援係）から受託し「宇土市地域支え合いセンター」を運営しています。平成 30 年度は、主任生活相談員（兼務）1 名、生活支援相談員 6 名、生活支援補助員 2 名、事務職員 1 名の計 10 名体制で、訪問等による応急仮設、みなし仮設等入居者の実態把握・定期的な見守り等支援を実施しました。

平成 30 年度は、多くの入居者が供与期間満了時期を迎えることから、行政、地域包括支援センター、くまもと健康支援研究所等との連携を強め、介護・障がいサービスや民生児童委員へのつなぎ等、既存事業も活用しながら被災者の生活・住まい再建を支援してきました。被災した方が、新たな地域でのコミュニティー形成が図れるよう、本会のネットワークを活かし地域との繋がり強化にも努めました。

## 支援対象世帯数

	既入居戸数		要見守り世帯		見守り不要世帯	
	H30.4.1	H31.3.31	H30.4.1	H31.3.31	H30.4.1	H31.3.31
応急仮設住宅	105	27	44	10	61	17
みなし仮設住宅	267	65	58	18	209	47
合計	372	92	102	28	270	64

※見守り不要世帯に対しては、電話により年2回程度の状況把握を行った。

## 支援実施回数（平成30年度延べ）

	個別支援			地域交流支援 (サロン等)
	訪問	電話	その他	
応急仮設住宅	1,645	37	17	167
みなし仮設住宅	208	122	45	—
合計	1,853	159	62	167

※その他：来所，他機関からの情報提供等

### 【ふれあいのまちづくり事業】

住民のボランティアの手による住民参加型のイベントとして、市民のつどいを実施しました。ボランティアとして約84名の市民の方にご参加いただき、集まった836,088円は、共同募金へ寄附しました。また、社協職員が各地区社会福祉協議会で開催される「ふれあいいきいきサロン」へ参加し、地域見守りの意識向上の働きかけを行いました。ふれあいいきいきサロンについては、生活支援体制整備事業との連携を図りながら実施しています。

ふれあい福祉相談においては、生活全般の様々な相談に応じています。平成30年度の相談件数は、92件でした。内訳は、法律相談等の専門相談が52件、常設のふれあい相談が40件。常設のふれあい相談においては、自らの疾患に関する相談、認知症に関する相談、家庭内不和など、内容は多岐に渡っていました。必要時は専門支援機関への繋ぎを行い、福祉相談のワンストップサービスとして機能しています。行政の婦人相談、各種関係機関との連携を図りながら取り組んでいます。

### 【地域福祉権利擁護事業（受託事業）】

熊本県社会福祉協議会から受託し、判断能力に課題のある人に対し、生活支援員が定期的に訪問し、福祉サービスの利用援助と日常生活における金銭管理を行っています。平成31年3月末時点で、9名の方が利用されています。金銭管理だけでなく、各種手続きの代行も行っています。近年、成年後見制度への引き継ぎを行うケースも多く、福祉課題を抱えた地域住民の権利を護る制度として機能しています。

#### 平成30年度地域福祉権利擁護事業契約件数

地区	新規件数	継続件数	解約件数	合計
宇土	1件	3件	1件	4件
花園	0件	6件	1件	6件
網田	1件	1件	1件	2件
計	2件	10件	3件	12件

## 平成 30 年度地域福祉権利擁護事業対象別内訳

対象者別 性別	認知症	知的障がい	精神障がい	合計
男性	1名	2名	2名	5名
女性	4名	0名	3名	7名
合計	5名	2名	5名	12名

### 【生活困窮者自立相談支援事業（受託事業）】

市福祉課から受託し、生活困窮者の相談に対応し、当事者が抱える課題を把握、本人の意思を十分に確認しながら個々の状態に合った計画の作成を行い、適切な自立支援に結びつけることを目的としています。

平成 30 年度の新規相談件数は、34 件（前年度は 28 件）でした。継続相談件数は 10 件であり、合計 44 件の相談に応じてきました。初回相談経路も行政以外に、宇土市地域包括支援センターや医療ソーシャルワーカーと幅広くなっており、他機関との連携・協働が強化されつつあります。また、相談内容は収入・生活費不足、疾病や障がい、就職など複合的であり、一人で複数の課題を抱えているケースが目立っています。今年度は 10 代の相談もあり、行政やハローワーク、生活福祉資金貸付事業等との連携を図り、支援調整会議を開催し、課題解決に向け支援を行っています。

### 平成 30 年度生活困窮者自立相談支援事業新規相談者内訳

年代 性別	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計 (人数)
男性			2	4	6	5	2	2	21
女性	1	1		2	3	2	2	2	13
合計	1	1	2	6	9	7	4	4	34

新規相談者数：34名

相談件数：新規相談 34件、継続相談(延べ) 265件 合計 299件

### 平成 30 年度 課題解決のため取り組んだ事業の件数(重複利用あり)

法に基づく事業等

住宅確保給付金	1件	
家計相談支援事業	4件	
一時生活支援事業	0件	合計 5件

### その他つないだ事業及び機関関連事業

生活困窮レスキュー事業	15件	子ども学習援助事業	8件
生活保護受給者等就労自立促進事業	1件	生活福祉資金貸付事業	2件
宇土市地域包括支援センター	2件	市生活支援係	11件
宇土ふれあい福祉相談	1件	ハローワーク	3件
医療機関	3件		9件

合計 55件

## 【生活福祉資金貸付事業（受託事業）】

熊本県社会福祉協議会から受託し、低所得者、高齢者、障がいのある人、失業している人などを対象に、生活福祉資金の貸付を行っています。平成30年度は、福祉資金が3件でした。所得・収入が多い、社協貸付対象外等の理由から対象とならないケースも多く、生活困窮事業や関係機関との連携に努めています。

### 生活福祉資金

平成30年度 相談	相談件数	貸付件数	貸付金額	月別	相談件数
▷総合支援資金				4月	4
A生活支援費	3	0	0	5月	1
B住宅入居費				6月	2
C一時生活再建費				7月	1
				8月	1
▷福祉資金				9月	3
A福祉費	12	3	253,651	10月	3
B緊急小口資金(災害)				11月	0
				12月	1
▷教育支援資金				1月	4
A教育支援費	6			2月	3
B就労支度費	1	0	0	3月	4
				合計	27
▷その他	5				
計	27	3	253,651		

### 相談結果内訳

○貸付決定	3件
○申請中	0件
○不承認理由(貸付申請後)	0件
・申請の対象要件を満たしていないこと等, 総合的に判断	0件
○未申請理由	24件
・所得・収入が大きく対象外となる	3件
・母子寡婦貸付・学生支援機構等優先	4件
・返済が困難と思われるため	6件
・現在の負債が大きいため	0件
・失業保険受給の見込みあり	0件
・社協貸付対象外の相談	0件
・生活保護へ紹介	0件
・生活困窮相談へ紹介	0件
・必要書類不備のため	0件
・相談のみ(指導含む)	11件
計	27件

### 【生活支援体制整備事業（受託事業）】

市高齢者支援課の委託を受け、地域包括ケアの要となる「生活支援コーディネーター」を配置しています。市の実情に合わせて医療・介護・予防・すまい・生活支援が確保される体制整備を行っています。

地域へ出向いての情報収集、課題整理を行い、介護予防サポーター等の地域活動の担い手の発掘にも努めており、担い手を中心とした地域サロンや体操教室等の立ち上げ支援も行っています。また、平成30年度は、地域での買い物や掃除、移動手段等に関するアンケート調査を4地区で行いました。このアンケート調査と併せて地区社協や嘱託員の協力を得て、座談会を実施しました。

その他コーディネーターの活動として、地区嘱託会等への事業の啓発・訪問は50回行いました。また、個別の生活支援や介護予防へのニーズにも対応し、訪問を約350回行いました。

また、宇土市独自の生活支援や介護予防体制の構築のための会議として、第1層協議体を年2回開催し、宇土市内介護事業所等の各組織団体との連携強化を図り、地域住民自身が介護予防・生活支援に携わる仕組みづくりに努めています。

### 【地域介護予防活動支援事業（受託事業）】

平成30年度から、市高齢者支援課の委託を受け、地域における住民主体の介護予防活動の育成・支援を行っています。「ふれあいクラブ」と称し、週1回、地域の公民館や集会場において、軽度の体操や茶話会等を実施される地域住民の団体に、社会福祉協議会が中心となり運営支援・助言を行い、活動費の助成を行っています。市の介護保険計画は平成30年度目標を5団体としていましたがすでに20団体設立することができました。地域コミュニティの再生の場としても活用され、地域の様々な世代のつどいの場になっています。

### 【宇土市社会福祉協議会居宅介護サービスセンター（ホームヘルパー事業・ケアマネジャー事業）】

ホームヘルパー事業として、訪問介護事業、介護予防・日常生活支援総合事業、障がい福祉サービス事業を運営しています。平成30年度介護保険サービス利用者は延べ350名、障がい支援サービス利用者は延べ118名でした。また、別に市子育て支援課から受託した産後ママサポート事業は2名、療育支援訪問事業は0名、市福祉課から受託した障がいサービス移動支援は17名でした。以上の事業に係るヘルパー支援は、月平均40名でした。常勤ホームヘルパー1名、非常勤ホームヘルパー2名、登録ホームヘルパー5名で支援にあたりました。

居宅介護支援事業所の利用者数は、延べ481名、月平均40名の支援を行いました。常勤ケアマネジャー1名、登録ケアマネジャー1名で事業にあたりました。

平成30年度の総収入は13,085,470円、総支出は13,664,486円でした。

訪問介護事業、介護予防・日常生活支援総合事業での収益が減少傾向にあります。

## 【その他の事業】

1. 児童福祉対策事業	・市子ども会育成補助 ・歳末プレゼント(市内保育園児・幼稚園児)
2. 老人福祉対策事業	・友愛訪問ヤクルト配付 ・市老人クラブ連合会補助 ・市老人クラブ(単位クラブ)補助
3. 身体障害者福祉対策事業	・市身障協会育成補助 ・市手をつなぐ育成会補助
4. 民児協 育成事業	・民生児童委員協議会研修会等
5. その他	・宇城地区保護司会宇土支部補助 ・行路人旅事業援護事業(6人) ・地区社協補助金(7地区) ・地区社協共同募金配分金(7地区) ・ボランティア協力校 11 校補助 ・宇土市戦没者合同慰霊祭

## ②平成30年度月別実施状況

### 4月

- 10日 平成30年度日赤地区本部・各地区分区事務長並びに事務主任者会議
- 13日 宇城市町社協連絡協議会事務局長・職員合同会議
- 13日 うと自立相談センター支援調整会議
- 28日 宇土市戦没者合同慰霊祭

### 5月

- 1日 被災者の住まいの再建支援に関する担当者会議
- 8日 熊本県ボランティア連絡協議会総会
- 11日 宇土市介護支援専門員連絡会
- 15日 宇土市社会福祉協議会監査
- 19日 花園地区社会福祉協議会総会
- 20日 高柳仮設団地美化作業（草刈）
- 21日 宇土市震災復興本部会議
- 22日 宇土市社会福祉協議会 理事会
- 22日 共同募金委員会
- 22日 評議員選任解任委員会
- 25日 平成30年度宇城地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会
- 27日 浦田仮設団地美化作業（草刈）
- 30日 平成30年度市町村社協ボランティア活動推進者研修会
- 30日 走潟地区社会福祉協議会総会
- 31日 平成30年度第1回熊本縣市町村社協連合会幹事会

### 6月

- 1日 うと福祉だより(第119号)発行
- 2日 ボランティア来訪 お茶会「こびる」高柳仮設
- 4日 平成30年度地域精神保健福祉医療担当者研修会
- 4日 平成30年度市町村社協事務局長研修会
- 4日 宇土市身体障害者福祉協会定期大会
- 6日 宇城市町社協連絡協議会事務局職員会議
- 8日 第60回宇城地域精神障害者家族会総会・講演会
- 12日 介護サービス事業者等集団指導
- 15日 平成30年度第1回地域支え合いセンター主任生活支援員連絡会議
- 20日 宇土市社会福祉協議会評議員会
- 25日 網津地区社会福祉協議会総会
- 27日 宇土地区社会福祉協議会総会
- 27日 網田地区社会福祉協議会総会
- 27日 轟 地区社会福祉協議会総会
- 27日 社会保険事務説明会
- 27日 市町村災害ボランティアセンター運営強化推進会議
- 29日 うと自立相談センター支援調整会議

### 7月

- 1日 平成30年度第2回熊本県社協理事会
- 9日 市災害復興本部会議
- 12日 平成30年度第1回宇城圏域障がい者支援協議会
- 13日 「宇城地域障がい者連合会」代議員総会
- 13日 平成30年度第1回熊本・宇城ブロック地域支え合いセンター連絡会議
- 13日 宇土市介護支援専門員連絡会

- 17日 平成30年度熊本縣市町村社協連合会トップセミナー
- 17日 平成30年度熊本縣市町村社協連合会総会
- 24日 平成30年度成年後見制度利用促進研修会
- 25日 平成30年度地域福祉権利擁護事業生活支援員等研修会
- 26日 平成30年度介護予防市町村支援事業に係る支援市町村の決定並びに戦略策定会議及び市町村介護予防研修会
- 30日 緑川地区社会福祉協議会総会
- 31日 ワークキャンプ(小学生の部)
- 31日 平成30年度生活再生支援対策研修会

8月

- 2日 ワークキャンプ(中学生の部①)
- 3日 赤い羽根ボランティアサポート「住民支え合い活動助成」第1回説明会
- 6日 生活困窮者自立支援制度担当者会議
- 7日 ワークキャンプ(中学生の部②)
- 7日 平成30年度第1回生活困窮者自立相談支援事業相談支援員研修会
- 8日 介護従事者認知症研修会
- 17日 歳末助け合い市民のつどい運営委員会
- 22日 宇土市ボランティアサポーター交流会
- 24日 平成30年度生活支援コーディネーター養成研修
- 31日 平成30年度熊本県共同募金会市町村共同募金委員会・支会・分会職員研修会

9月

- 1日 うと福祉だより(第120号)発行
- 6~11日 広島県三原市災害ボランティアセンターへの職員派遣
- 6~7日 平成30年度九州ブロック地域福祉研究会議
- 14日 宇土市震災復興本部会議
- 14日 平成30年度地域福祉権利擁護事業担当職員研修会
- 17日 宇土市(市内7地区)敬老会
- 26日 平成30年度社会福祉法人労務研修会
- 28日 生活福祉資金・福祉金庫貸付の償還相談①
- 28日 平成30年度宇城圏域認知症連携推進会議
- 29日 第11回火の国Voフェスティバル「復興くまもと」上益城・熊本大会
- 30日 生活福祉資金・福祉金庫貸付の償還相談②

10月

- 1日 第57回赤い羽根空の第1便行事
- 2日 第1回宇土市いのち支える自殺対策連絡会議
- 3日 合志市野々島地区地域福祉連絡協議会から視察研修
- 9日 宇土市福祉ボランティア連絡協議会役員会(兼総会)
- 12日 平成30年度生活支援コーディネーター養成研修
- 17日 歳末助けあい市民のつどいチラシ新聞折り込み
- 23日 平成30年度宇城圏域成年後見制度に関する市町意見交換会
- 27日 宇土市市制施行60周年記念平成30年度宇土市福祉スポーツ大会
- 28日 宇土市総合防災訓練(社協:宇土市災害ボランティアセンター設置訓練)

11月

- 6日 ふれあいいいききサロン事業
- 8日 九州八県赤十字大会

- 8日 生活支援サポーター養成講座
- 10日 平成30年度宇城市町社協「社会貢献活動(清掃等)」
- 10～11日 第5回生活困窮者自立支援全国研究交流会
- 11日 平成30年度認知症見守り模擬訓練(走潟地区)
- 12日 消防訓練
- 13日 平成30年度第2回熊本・宇城ブロック地域支え合いセンター連絡会議
- 14日 熊本で学ぶ災害復興期のこころのケア
- 15日 生活支援サポーター養成講座
- 16日 市町村災害ボランティア設置運営研修会
- 17日 認知症フォーラム in うと2018
- 19日 うと自立相談センター支援調整会議
- 21日 平成30年度熊本県ひきこもり理解のための講演・研修会
- 26日 平成30年度熊本県障害者虐待防止・権利擁護研修会
- 29日 チャリティーバザー商品値付け作業
- 29日 平成30年度生活支援コーディネーター連絡会議
- 29日 生活困窮者自立相談支援事業従事者養成研修

## 12月

- 1日 うと福祉だより(第121号)発行
- 1日 チャリティーバザー準備作業
- 2日 歳末助けあい市民のつどい
- 6日 平成30年度第2回地域支え合いセンター主任生活支援相談員連絡会議
- 7日 平成30年度市町村社協会計担当者研修会
- 10日 網津地区社協ふれあいいいきいきサロン(鯨鯨公民館)
- 11日 中央民協定例会(民生委員へ歳末見舞金配付依頼)
- 13日 平成30年度熊本県内市社協事務局連絡会
- 13日 平成30年度熊本県地域支え合いセンターブロック別ケース検討会議
- 17日 平成30年度市町村社協経営基盤強化研究会議
- 17日 第2回宇土市いのち支える自殺対策連絡会議
- 19日 平成30年度市町社協生活福祉資金相談員等会議

## 1月

- 9日 平成30年度成年後見制度利用促進研修会
- 14日 銀河カレッジ 平成31年成人式
- 18日 熊本県内生活困窮者自立支援制度相談員研修会
- 25日 平成30年度地域福祉推進フォーラム
- 29日 働き方改革関連法等説明会
- 30日 平成30年度第2回宇城圏域障がい者支援協議会

## 2月

- 1日 第7回宇土市熊本地震災害対策義援金配分委員会
- 4日 宇土マリーナ出荷協議会から寄付持参
- 8日 宇城地域障がい者連絡会研修会
- 12日 平成30年度宇城圏域地域包括ケア推進に係る検討会
- 13日 県地域支え合いセンターと専門職との意見交換会・相談会
- 14日 日赤熊本県支部地区区分における会員(社員)管理に伴う業務調査
- 14日 熊本縣市町村社協連合会平成30年度第3回幹事会
- 14日 高齢者の自立支援・重度化防止の推進のための介
- 15日 平成30年度市町村社協地域福祉権利擁護事業実務者連絡会議
- 15日 第26回地域連携会研修会

- 20日 宇土市社協理事会
- 20日 宇土市共同募金委員会運営委員会
- 20日 宇土市社協評議員選任・解任委員会
- 21日 平成30年度宇城地域難病対策協議会
- 25日 平成30年度生活困窮者自立相談支援事業従事者養成研修
- 26日 平成30年度市町村社協監事等研修会
- 27～28日 平成30年度地域赤十字奉仕団委員長及び日赤地区本部・地区・分区  
担当者合同研修会
- 28日 平成30年度熊本県共同募金会市町村共同募金委員会及び支会・分会  
事務局長会議
- 28日 第2回社会福祉法人労務研修会
  
- 3月
- 1日 うと福祉だより(第122号)発行
- 4日 平成30年度県地域支え合いセンター連絡会議
- 4日 平成30年度宇城地域精神保健福祉連絡会
- 6日 平成30年度市町村ボランティアセンター機能強化研究会議
- 11日 平成30年度宇土市介護保険運営協議会
- 11日 平成30年度宇土市地域包括支援センター運営協議会
- 14日 熊本縣市町村社協連合会平成30年度第2回理事会
- 14日 宇土市生活支援体制整備事業協議体第2回会議
- 18日 宇土市社協評議員会
- 18日 平成30年度第4回熊本県社協理事会
- 20日 平成30年度指定障害福祉サービス事業者集団指導
- 22日 介護予防生活支援サポーター現任研修会
- 23日 第6回宇土市身体障害者健康づくり輪投げ大会
- 27日 平成30年度宇土市地域密着型サービス等運営委員会
- 28日 熊本県共同募金 第150回評議員会